

## 【講義 5】印影について

青田 寿美

### 一、はじめに

典籍にはさまざまな印影が記されている。旧蔵者による蔵書印はもちろん、序文や跋文はその執筆者の印を伴うことが少なくない。浮世絵には落款印や版元印・改印が、書画幅にも引首印や落款印が認められる。印影を釈読するスキルを身につけることで、書誌情報の採録に際し、より豊かで有用な記述を行うことができる。

以下、印章に多く用いられる篆書体を中心に、その判読を手助けする web ツールを紹介し、簡便な篆字学習方法について講述する。

### 二、読めない印影との付き合い方

(1) そもそも、古典籍の書誌情報 [ 印記 ] は何を採録対象とするのか

蔵書印 .....コレクターが自らの蔵書に捺してその所有を示す印影

その他の印影

落款印 遊印 ( 詞句印 ) 仕切判 ( 店判 ) 住所印 貸本屋印 仕入印

図書館印 ( 受入登録印・寄贈印・小口印・隠し印・消印など )

“ 読めない ” 印があってもそれは致し方ないことであり、むしろ、“ 読まない ” 印を 0 [ ゼロ ] にしていく努力こそが、スキルアップと情報の蓄積・共有につながる。

(2) 次に、記録することの意義はどこにあるのか

旧蔵者情報としての蔵書印 .....書物の来歴・出所・伝来の有り様を考究するための情報源。識語や奥書に類する役割。

流通情報としての書肆印等 .....書物の流通・媒介者の実態を解明するための情報源。貸本屋印・仕入印と併せ符牒へも注視を。

印主の学問的背景や知的興味を体系的に把握する他、散逸したコレクションをバーチャルに復元する際の重要な情報。典籍の移動・流通情報としても活用が期待される。

(3) 先ずは、判読不能印の識別 なぜ読めないのかその原因を知ることから始める  
別紙の [ 参考資料 ] 蔵書印検索チャート を参照

鮮明だが読めない印影

読むためのツール ( 後掲の [ 参考文献 ] web サイト を参照 ) を活用し、極力簡便に、しかし読もうとする努力は惜しまない。

一部読めない箇所を含む印影

わかる情報の足し算で推読する。基本的には、篆書体の部首の特徴を覚える  
見慣れる 篆字を覚える 読める の繰り返しで上達。くずし字の学習と同じ。

痕跡でしかない印影

塗り消し、擦り消し、紙片貼付、重ね捺し、虫損、汚損、破損、等々を " なか  
ったこと " にしない。典籍に捺してある他の印からも推読できる。たとえば、

(a) 甲コレクションがまとまって乙コレクションに入る等のケースは散見され  
る。甲印が墨滅されていても、乙印があることで類推できる可能性あり。

(b) 同一印主が複数印を捺すケースあり。

印影情報・印主情報・典籍情報等を頼りに、微かな痕跡・手がかりから判読で  
きる可能性があるので、諦める前にまず検索を。加えて、読めなくても書誌情報  
として記述を。(「 他、黒印2顆あり」「 ほか1顆(墨滅) 」等。)

重要なのは情報の共有・記録することの意義。自館 OPAC や冊子体目録は勿論、CiNii  
の書誌 [ 注記 ] 情報へ。作成した詳細な書誌 [ 印記 ] は、いつか必ず誰かの役に立つ。

### 三、印文を判読するツール

(1) 印影を探すために必要なこと / 印影を見るためのツール

印影の " ありそうな場所 " を知る

題簽、見返し、冊頭・巻頭 ( 本文一丁目 )、巻末・冊末、後ろ見返し

押捺場所や印泥・形状等による、印主の違い ( 職種等 ) や、所用者の癖、あるいは法  
則性を覚える。( 例外にも留意する )

ルーペ、デジタルカメラ、スマホ等のカメラ機能 (+マクロレンズ) も、有効な  
ツール。場合によっては PC に取り込んで画像処理 ( 反転等 ) をして判読する。  
パターンの記憶とツールの活用、そして情報の漏れなき採録を。

(2) web ツールを使いこなす

NIJL「蔵書印データベース」の検索項目の特性をマスターする

採録項目：1レコードにつき最大30のテキスト項目と印影等の画像で構成

[蔵書印情報] 蔵書印ID、**蔵書印文**、蔵書印文別表記、サイズ(縦×横)、色、陰陽、形状、印影外郭、**印文文字数**、**印文出現位置**、**印文行数**、**印文改行表記**、書体

[蔵書印主情報] 人物ID、蔵書印主、蔵書印主よみ、印主職種、時代、人物情報

[典籍情報] 典籍ID、書名、書名よみ、著者、刊記、所蔵先、請求記号

[その他] レコードID、典拠資料、備考、画像有無

[画像] 印影(他、押捺箇所見開き・印材等)

練習問題

(1) 鮮明だが読めない印影 判読ポイントおよび留意点



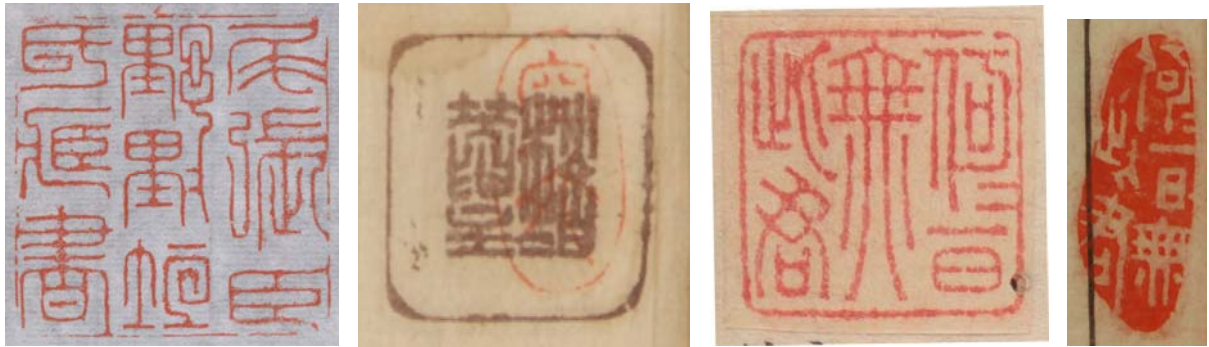
部首等の「部品」検索、「蔵書印データベース」検索フィールドの活用



九疊篆や金文の書体に慣れる



頻用される用語、特徴的な文字や用法（回文印・踊り字）に慣れる



様々な踊り字の用法

(2) 一部読めない箇所を含む印影



情報の足し算で、不明箇所を推読する

[ 印文 ]

大道	作並氏錦綱堂図書記	神垂祈禱冥加正直	
内府図書之印	之鳥山房	友鳳子蔵書	
精堂主人	日野西家蔵書	山高水長	慥々斎図書
尾張臣野野垣氏蔵書	松柏庵主	何可一日無此君	

参考文献

字典・印譜類


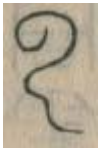














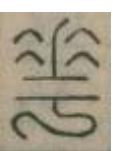






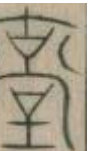
- ・ 太甫熙永編『篆書字典』国書刊行会、1978年
- ・ 蓑毛政雄著『必携篆書印譜字典』柏書房、1991年(新装版:柏美術出版、1993年)
- ・ 中野三敏編『近代蔵書印譜』青裳堂書店、1984年-2007年(初編~5編)
- ・ 渡辺守邦・後藤憲二共編『増訂 新編蔵書印譜』青裳堂書店、2013年-2014年(上・中・下巻)

## 研究書




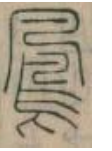





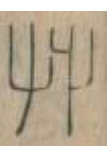




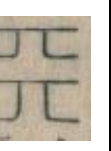







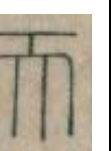

- ・鈴木俊幸著『書籍流通史料論 序説』勉誠出版、2012年  
web サイト  
漢字の「部品」(「部件」) 検索
- ・字源 - jigen.net - <http://jigen.net/>
- ・CHISE IDS 漢字検索 <http://www.chise.org/ids-find>
- ・漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=4>  
篆書体(小篆)・金文等の検索
- ・書法字典 - 国学大師 <http://shufa.guoxuedashi.com/>
- ・書法字典 <http://www.shufazidian.com/>
- ・漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=2>
- ・Chinese Etymology 字源 <http://hanziyuan.net/>
- ・漢篆千字文 - 国語史グループ  
<http://kokugosi.g.hatena.ne.jp/keyword/%E6%BC%A2%E7%AF%86%E5%8D%83%E5%AD%97%E6%96%87>
- 印影データベース
- ・国文学研究資料館「蔵書印データベース」 [http://base1.nijl.ac.jp/~collectors\\_seal/](http://base1.nijl.ac.jp/~collectors_seal/)
- ・九大コレクション「蔵書印画像」(九州大学附属図書館)  
[https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac\\_browse/seals/?lang=0](https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_browse/seals/?lang=0)
- ・「中国歴代人物印鑑データベース」(浙江図書館)  
<http://diglweb.zjlib.cn:8081/zjtsg/zgjcj/index.htm>
- ・「蔵印知識庫」(上海図書館) <http://data.library.sh.cn/gj/webapi/toSealList>
- ・「古漢籍善本數位化資料庫 印記資料系統」(中央研究院歷史語言研究所傅斯年図書館)  
[http://rarebookdl.ihp.sinica.edu.tw/sealdb/System/Advance\\_Query.jsp](http://rarebookdl.ihp.sinica.edu.tw/sealdb/System/Advance_Query.jsp)
- ・「蔵書印 DB」(高麗大学校海外韓国学資料センター) <http://kostma.korea.ac.kr/>
- ・「蔵書印データベース ZO-SAN」(木村麻衣子)  
<https://zoshoin-db-zosan.herokuapp.com/>
- ・「落款・印鑑検索サイト INKAN SEARCH」(有)京都グラフィッシュ検索事業部)  
<http://www.inkan-search.net/index.html>

附録

画像は『漢篆千字文』『偏類六書通』(国立国会図書館デジコレ)に拠る  
篆形類似(間違えやすい篆書体)

華	雲	為 爲	卿 卯	田	山	台 臺	堂 臺
							
							
							



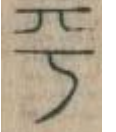
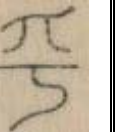
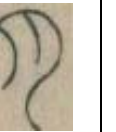

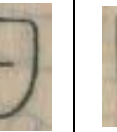
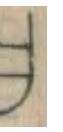
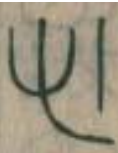


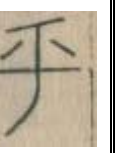
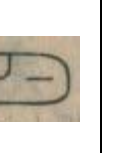
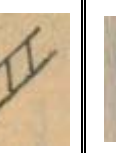
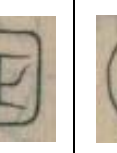
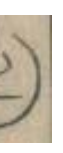



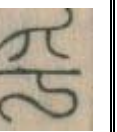
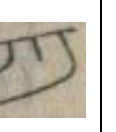

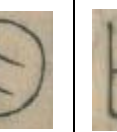

1

友	艸	竹	朋 鳳	鳥	鳥 隴	天	而
							
							
							


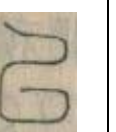
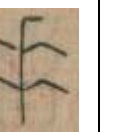
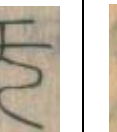
2

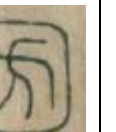

1

- 1 印文全体で判断する
- 2 「双」と混同しないこと





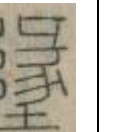
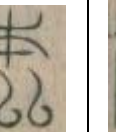
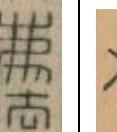
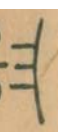
心	也	平	乎	月	舟	日	日
							
							
							

省文篆（画数が減っているもの）

從 從	隱 隱	以	垂 叒	学 學	宝 寶	無 无	香 𦵏
							

齋 齋	藏 藏	淵 困	塊 出	国 國 圀	梅 棗 某	法 金	軒
							

繁文篆（画数が増えているもの）

和 𦵏	仙 僊	古 𦵏	善 𦵏	地 墜	本 𦵏	法 灋	軒
							

本稿の一部に、科学研究費補助金 挑戦的研究（開拓）「蔵書印データベースの高度利用に向けた情報拡充と篆字学習インターフェイスの開発」による成果を含む。





[ 参考資料 ] 蔵書印検索チャート

判読不能印の識別から印文判読へ

鮮明だが読めない印影

\*\*\* 読める文字と印影情報 ( 印文出現位置・印文文字数・印文行数・陰陽・形状 等 ) を、NIJL「蔵書印データベース」 [http://base1.nijl.ac.jp/~collectors\\_seal/](http://base1.nijl.ac.jp/~collectors_seal/) の「詳細検索画面」で検索 \*\*\*



蔵書印文..... 「 屋文庫 」  
 印文出現位置  
 印文文字数... 5 文字  
 印文行数... 3 行

検索ワード入力「屋文庫」or「 / 屋 / 文庫 」  
 検索ワード入力「 3 屋 4 文 5 庫 」  
 検索ワード範囲指定「 5 ~ 5 」  
 検索ワード範囲指定「 3 ~ 3 」

長方形印は「 枯 堂 」と簡単に読め、蔵書印 DB で類似する印がヒット。  
 +  
 2 文字目の が烈火 ( 灬 ) と分かれば、「 魚 」と類推。  
 下掲の E. 『漢篆千字文』 や B. C. D の web サイト、あるいは冊子体の印譜類で  
 検索し、確認・確定。



『漢篆千字文』

No.	サムネイル	蔵書印文
1		百足屋文庫
2		百足屋文庫
3		百足屋文庫
4		百足屋文庫
5		百足屋文庫



「百足屋文庫」  
 高山堂青木恒三郎の所用印

一部読めない箇所を含む印影

\*\*\* わかる情報の足し算で推読 \*\*\*



蔵書印文..... 「 館 圖 」 「 館 圖 書 」 と類推 検索ワード入力「 館 / 図 書 」  
 +  
 1 文字目の が三水 ( 氵 ) で、  
 が「 子 」と分かれば、文字類推。

類推不可  
 の場合は

下掲の A. 字源 - jigen.net - で「 部品 」検索、  
 ヒットした候補群から目星を付ける。

『漢篆千字文』

「 游 館 図 書 」 で、蔵書印 DB 検索



「游焉館図書」  
 府内藩藩校・遊焉館の所用印

部首や声符など漢字構成要素 ( 部品 ) が篆書体でどのような形になるか、その特徴を覚えておくと判読に役立つ

痕跡でしかない印影

\*\*\* 塗り消し、擦り消し、紙片貼付、重ね捺し、虫損、汚損、破損 等を " なかったこと " にしない \*\*\*



典籍に捺してある他の印から推読。( a ) 甲コレクションがまとめて乙コレクションに入る等のケース散見、甲印が墨滅されていても乙印があることで類推できる可能性あり。  
 ( b ) 同一印主が複数印を捺すケースあり。

蔵書印文..... 「 本 」 ( 表紙に押捺 ) 同一資料の見返し印



データベースや印譜で確認し  
 同定する



「久志本」  
 久志本常彰の所用印  
 ( 『新編蔵書印譜』 所載 )

微かな痕跡・手がかりから判読できる可能性あり、諦める前に検索を

印文を特定する / 仮定するために、有用な web サイト

- A. 字源 - jigen.net - <http://jigen.net/>
- B. 書法字典 - 国学大師 <http://shufa.guoxuedashi.com/>
- C. 書法字典 <http://www.shufazidian.com/>
- D. 漢字古今字資料庫 <http://xiaoxue.iis.sinica.edu.tw/ccdb?ccmapcode=4>
- E. 漢篆千字文 - 国語史グループ <http://kokugosi.g.hatena.ne.jp/keyword/%E6%BC%A2%E7%AF%86%E5%8D%83%E5%AD%97%E6%96%87>

- 「 部品 」 検索
- 「 書法字典 」 検索
- 「 篆刻 」 検索
- 「 字形 」 検索、部品は楷書の「 部件 」 検索を利用

『漢篆千字文』 ( 国立国会図書館デジタルコレクション ) の見出し漢字 ( 親字 ) 一覧と本文へのリンク

旧漢字採用ゆえ、検索時に要注意